

市民講座 I

楽しく学ぶ古典～愛知ゆかりの古典を読んでみよう！～



<概要>

- 日時 第1回：令和4年6月4日「古事記を読んでみよう！」
第2回：令和4年6月18日「平治物語などを読んでみよう！」
第3回：令和4年7月2日「伊勢物語などを読んでみよう！」
- 会場 中央公民館
- 講師 近藤 早苗さん（「大人のための国語塾桜」主宰）
- 参加者 第1回：14人、第2回：13人、第3回：15人

<内容>

• 長い年月、人々に読み継がれてきた古典文学は、大人になり人生経験を積んでから読むと、学生時代に読んだ時より一段と面白く感じられるものです。この講座では、熱田神宮の「草薙の剣」にまつわる物語（古事記より）や、今大河ドラマで話題の頼朝の父、義朝が野間で命を落とした場面（平治物語より）や、「伊勢物語」の「東下り」などの愛知にゆかりのある古典を読み解きました。

<アンケート結果>

- このような講座がなければ、改めて古典に接することもなく、とても有意義な時間を過ごせました。古事記と伊勢物語は全文読んでみたいと思います。
- とても難しい内容をやさしく教えてください、うれしかったです。私の知らないたくさんのお話を教わりました。またこの講座を受講したいです。

<担当者所管>

• 講師の、自身が訪れた場所の写真や、映像を交えながらのお話は、とても楽しく、多角的に古典を学ぶことができ受講者にもとてもわかりやすかったと思います。受講者には各自、さらに継続して学んでほしいです。

※以下は市ホームページに掲載しない

